

2026年(令和8年)3月17日(火曜日)

富士ニユース

富士宮高校会議所は
このほど「ふじのくに
地域共生大賞」(県社会

高校会議所 二つの受賞

活動発表で高い評価

福祉協議会主催)で最
優秀賞に輝き、二第1回
しそーかわかものアク
ションアワード」(ふじ
のくにNPO活動支援
センター主催)で準大
賞となった。
ふじのくに地域共生
大賞では、「マスマス元
肥を使って、富士宮を
マスマス元気に」と
題したSDGs実践を
発表。地元特産のニシ

マスを利用してオリジ
ナル堆肥を作り、育て
た農作物で企業と共に
新商品を開発するなど
の取り組みが高く評価
された。
静岡市内で開かれた
表彰式にメンバーが出
席。参加者との交流や
グループワークで、今
後の活動に役立つ多く
のアイデアやアドバイ
スを得た。「ふじのくに
地域共生塾」の発表会
も聴講し、大きな刺激
を受けたという。
しそーかわかものア
クションアワードでは
予選を通過した5団体
による最終プレゼン
テーション審査会が静
岡市内で開かれた。
メンバーはまらのに
ぎわい創出を目指した
各種コンテストやSD
Gs実践を柱とする日
頃の活動を発表。「大
学生などの地域活性化
団体の多い中、日頃の
活動について、良い発
表パフォーマンスがで
きた。発表の後の交流
会も今後の活動に役立
ついい経験になった
と報告した。

ふじのくに地域共生大賞の表彰式(上)
しそーかわかものアクションアワードで
記念撮影(下) 提供写真

